

単施設研究用

研究課題名：Primary Survey で判断し難い外傷性出血部位に関する検討

1. 研究の対象

2018年1月1日から2018年12月31日までに当院救急科に怪我のため入院となった方のうち、軟部組織出血(皮下血腫など)を認めた方

2. 研究目的・方法・期間

外傷初期診療において生命の維持に特に重要となる体幹部（胸部・腹部・骨盤部）の出血評価は極めて重要な事項となります。しかし、その他の皮下血腫などの出血は当初同定し難く、入院後の原因不明の貧血進行や全身状態悪化をきっかけにして発見されるなど、発見が遅れる可能性があります。また、どのような軟部組織出血がどのような経過をたどるかについて検討した研究はあまりありません。

今回、重症化につながりやすい軟部組織出血の特徴を明らかにしたり、同定し難い出血部位が身体のどこに多く発生するのかを評価したりすることを目的に、対象期間の患者さんの電子カルテ記録を用いて検討いたします。、本研究の結果を日常の診療に生かすことで、外傷診療における救命率の向上を図ります。

研究期間：臨床研究倫理審査結果通知書交付日～ 2022年3月31日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：カルテ番号、年齢、性別、受傷の原因、来院時ショック状態の有無、緊急手術の有無、骨盤骨折合併の有無、経カテーテル動脈塞栓術の有無（支配動脈、対象臓器）、出血を認める軟部組織部位、CTおよび血管造影画像、輸血の有無、ISS(Injury Severity Score)、退院時予後

試料：本研究における試料の取得はありません

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

<照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先>

連絡先：〒849-8501

佐賀市鍋島5丁目1番1号 佐賀大学医学部附属病院

電話番号：(0952)34-3160 場所：救急科医局(高度救命救急センター)

担当：三池 徹

研究責任者：佐賀大学医学部附属病院

救急科(高度救命救急センター) 講師 三池 徹

【この研究での検体・診療情報等の取扱い】

倫理委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした診療情報等には匿名化処理を行い、ご協力者の方の氏名や住所などが特定できないよう安全管理措置を講じたうえで取り扱っています。

このお知らせは当院臨床研究倫理審査委員会承認日より2022年12月31日までの間、研究対象となる患者さんへの公表を目的に、佐賀大学医学部附属病院臨床研究センターホームページに掲載しているものです。

臨床研究センターHP:<http://www.hospital.med.saga-u.ac.jp/chiken/>

なお、この研究内容は、佐賀大学における所定の委員会で審査を受け、承認されたものです。臨床研究センターHPでは、佐賀大学医学部附属病院臨床研究倫理審査委員会に関する他の情報等も公表していますのでご覧下さい。